

1. 《法人ビジョン》
  - ①経営の強化
  - ②サービスの質の向上
  - ③教育システムの充実
  
2. 《ビジョン》
  - ①よりよい環境づくり
  - ②誰からも愛される兵庫保育園
  - ③保育者の人間力、保育力の向上
  
3. 《基本方針》
  - ①安全を第一に考え、子どもが安心して元気に活動できるよう工夫する。
  - ②職員一人ひとりが自己研鑽を行い、資質向上に努める。
  
4. 《中長期計画》
  - ①必要に応じた環境整備工事を行う。  
→安全面を考慮し、整備していく。
  - ②子ども、保護者により添い、地域と共に歩む。  
→保護者との信頼関係を深め、日頃から積極的に話をするよう全職員で取り組んだ。また、地域の方々に親しみをもってもらえるよう行事の案内をした。
  - ③楽しみながら身につくよう教育を行う。  
→専門の講師に依頼し、指導していただいている。
  - ④安全に留意しながら、園外で過ごす機会を増やす。  
→自然に触れたり、長い距離を歩いたりする機会を増やし、安全面に留意して園外保育を行っている。
  - ⑤職場内、職場外の研修を充実する。  
→園内外での研修の機会をもち、受講したものは伝達し合い知識を共有している。
  
5. 《平成26年度計画》
  - ①必要な環境整備工事を行う。  
→ベランダのすのこが傷み危険なので取り除き、全面をカーペットに張り替えた。
  - ②子どもや保護者、地域とのより良い信頼関係が保てるよう積極的に関わる。
    - ・職員紹介ニュースを発行し、保護者に早く職員を覚えていただき親近感を持っていただけるようにした。
    - ・本園ホームページ（PC版、スマートフォン対応）の更新を行う。  
→スマートフォン対応については、出来ていない。
    - ・地域の施設・学校・関係者に園だより等を配布するとともに、積極的に働きかけ、関係を深めていくようにした。
    - 今後も件数を増やしていくとともに、保育園の存在を知っていただくようにする。
    - ・要支援家庭に対して、職員が共通理解を持ち保育を進めるとともに、関係機関と連絡を密にして、子どもが安定して園生活ができるようにする。



7. 《新規事業計画》

ニーズに対応するため20時まで保育時間を延長した。

8. 《災害・防犯避難訓練》

- ・全園児避難訓練（火災・地震・津波を含む）…月1回実施した。
- ・消防士の指導による避難訓練と消火訓練 …年1回実施した。
- ・防犯訓練（警察の方による、不審者侵入による防犯訓練）…年1回実施した。  
（保育士が不審者になり、園全体で防犯訓練）…年2回実施した。
- ・消火器 火災報知機の点検を年2回行った。
- ・消防署に避難訓練報告を年2回行った。

9. 《行事計画》

※年間行事

| 月   | 行 事   |
|-----|---|
| 4月  | 入園式   |
| 5月  | 親子のつどい 春の遠足                                     |
| 6月  | 食育フェア お楽しみ会 交通安全教室 歯科教育指導                       |
| 7月  | 全園児プール開き 七夕祭り 夏祭り プラネタリウム（5歳児）                  |
| 8月  | プール参観 スイミングスクール 小学校プール お年寄りとの交流会<br>ワークキャンプ受け入れ |
| 9月  |   |
| 10月 | 運動会 お泊り保育（5歳児） 秋の遠足（全園児） お楽しみ会                  |
| 11月 | 焼きいも大会 参観ウィーク 消火・避難訓練 トライやるウィーク受け入れ             |
| 12月 | ドレミコンサート クリスマス会 お楽しみ会                           |
| 1月  | おもちつき よい子のつどい（5歳児）                              |
| 2月  | 豆まき 防犯訓練 生活発表会                                  |
| 3月  | おひな祭り お別れ遠足（全園児） お別れ会 卒園式                       |

※月間行事（月1回）

- ・誕生日会
- ・運動遊び
- ・書道教室
- ・音楽遊び

10. 《保健衛生計画》

| 項 目           | 頻 度 等              |
|---------------|--------------------|
| 園児・職員定期内科健康診断 | 園児5月・11月 年2回 職員年1回 |
| 園児歯科健診        | 6月・11月 年2回         |
| 園児耳鼻科健診       | 6月 年1回             |
| 園児眼科健診        | 6月・2月 年2回          |
| 園児身体測定        | 月1回                |
| 園児検尿・ぎょう虫検査   | 兵庫県予防医学協会により年1回    |
| 調理員・保育士全員検便   | (株)アリケンにより月1回以上    |
| 調理室の消毒        | サニックスにより月1回        |
| グリストラップ清掃     | 乾商事により年5回          |

## 1 1. 《リスクマネジメント報告》

※医師の診察を受けた怪我を事故と定義する。

※医師、看護師が常駐していないため、診察を受け医師の判断を仰いだ。

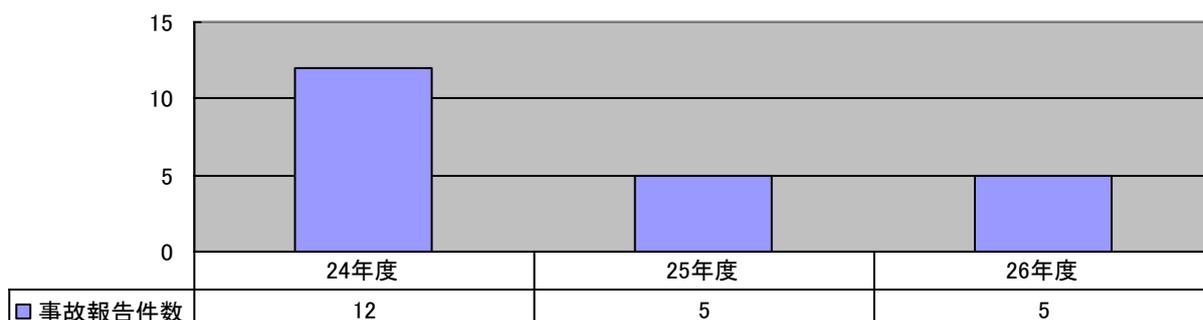
| 平成26年度   |        |     |          |       | 平成25年度   |       |     |          |       |
|----------|--------|-----|----------|-------|----------|-------|-----|----------|-------|
| 報告<br>件数 | 合計件数   | 事故  | ドキ<br>ドキ | 処置    | 報告<br>件数 | 合計件数  | 事故  | ドキ<br>ドキ | 処置    |
|          | 1729 件 | 5 件 | 1,365 件  | 364 件 |          | 723 件 | 5 件 | 467 件    | 251 件 |

24年度 509 件（事故 12 件、ドキドキ 269 件）

※救急箱の用品を使った際に記入する救急箱用紙の集計も行っている。

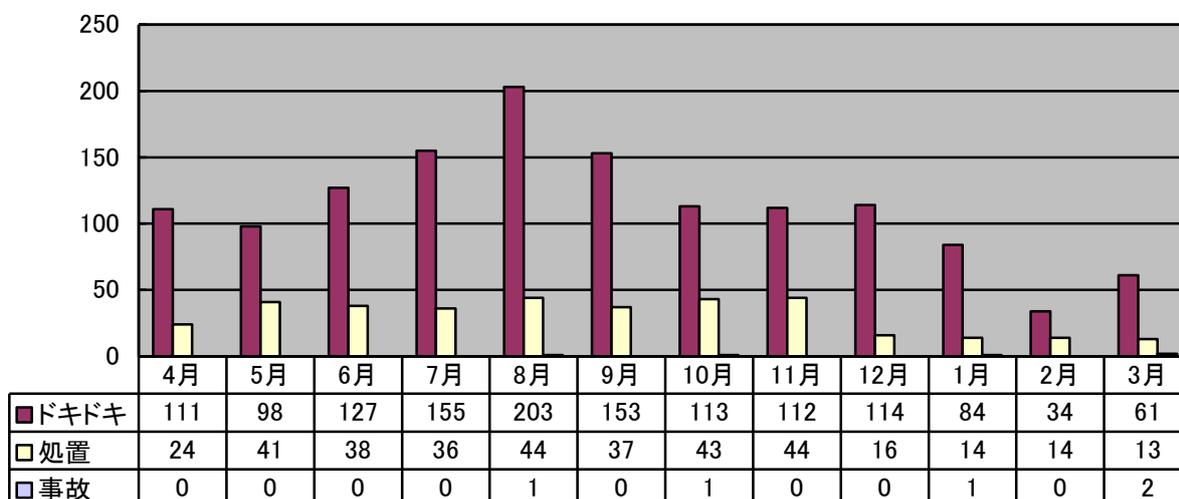
ドキドキの事故用とは異なり、一人で怪我をした際や園以外でケガをした箇所の手当て（例：絆創膏の張り替え、虫さされ、さかむけ等）を記入する。これらも全て処置に含まれるので、ドキドキの件数より処置の件数が多くなる場合がある。

### ①年度別発生件数



### ②月別発生件数

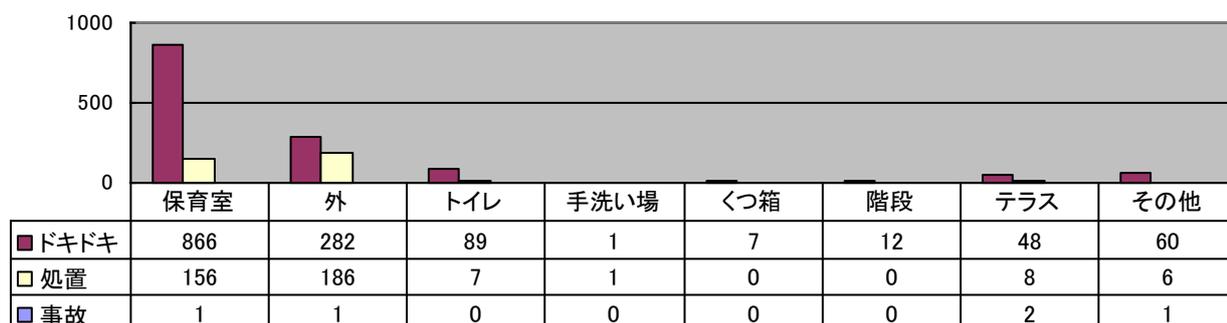
→全体を通してドキドキの件数が多く出ていることもあり、処置につながるものも少なかった。  
1～3月は園行事が続いているため、ドキドキも処置も件数自体が減っていた。



### ③発生場所別件数

→保育をする時間が長い場所が多くあがっている。

→その他ではプール、トイレやテラスなど保育室以外の場所でもよくあがっていた。

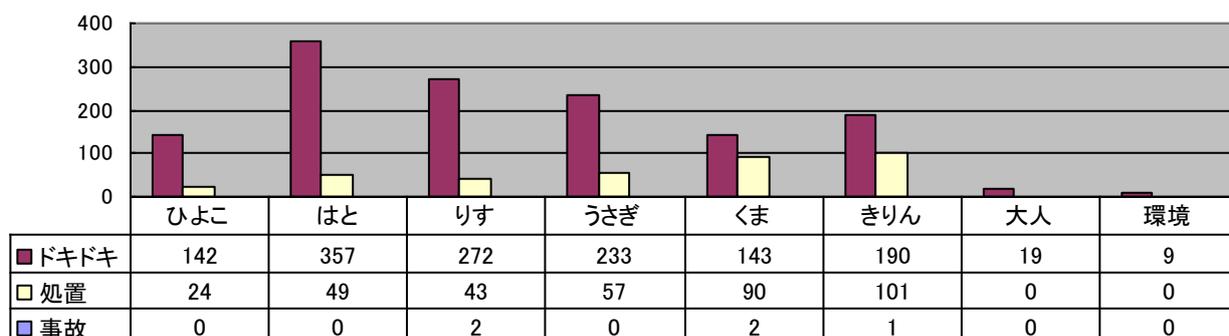


### ④発生クラス別件数

→0歳児クラスは、保育室の中の物や玩具の使い方によるドキドキがあがっていた。

→どのクラスも特定の子どもの名前が多くでていた。

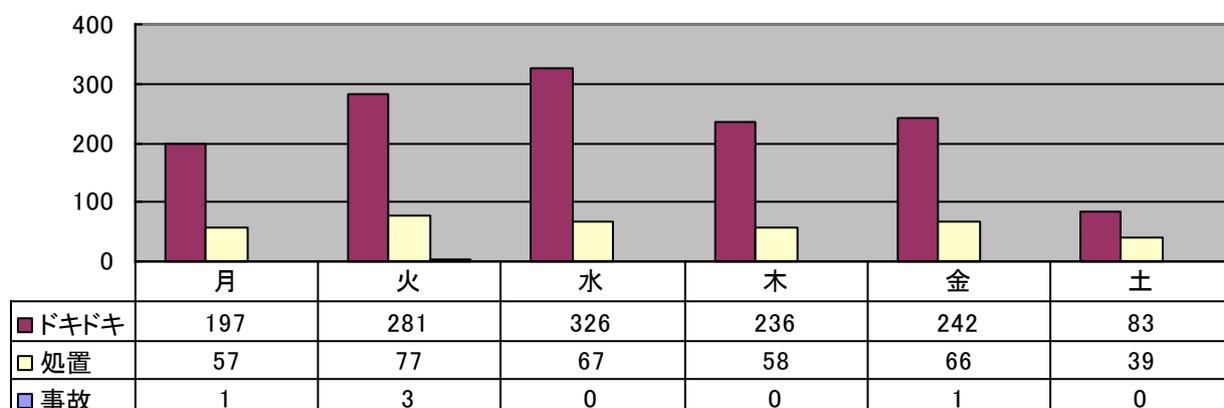
→幼児クラスでは、乱暴な言葉遣いや友だちが言われて嫌なことを言うなど、言葉の面でのドキドキが多かった。



### ⑤曜日別件数

→週の半ば、水曜から週末の金曜にかけて、子どもたちの動きも活発になることから、ドキドキにつながるが多かった。

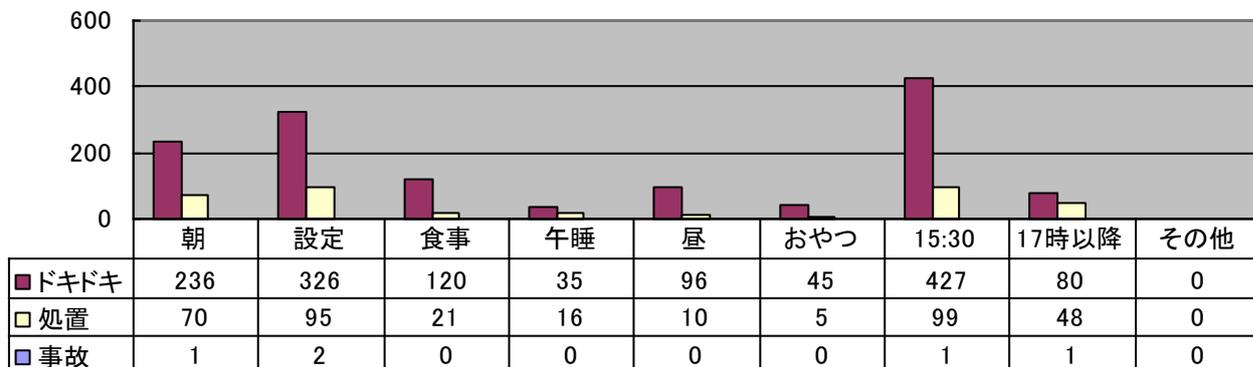
→土曜は異年齢の関わりも多く、喜んで遊ぶ子どもの姿があるが、乳児の子どもが幼児の遊びを真似たりする中で、ドキドキや処置につながることもあった。



### ⑥時間帯別件数

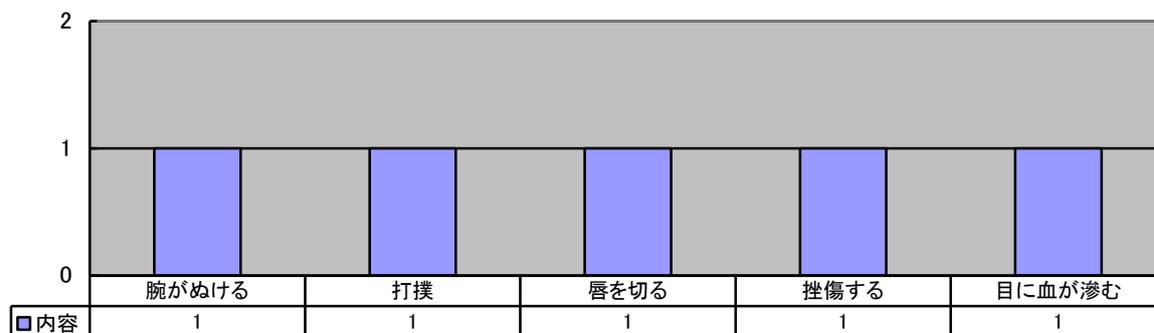
→15:30以降からは保育士の入れ変わりや、園庭で遊ぶ中で子どもたちの動きも大きく活発になることからドキドキや処置につながることも多かったと考えられる。

→食事では箸やスプーンの使い方等食事のマナーのことで多くあがっていた。



### ⑦事故発生内容

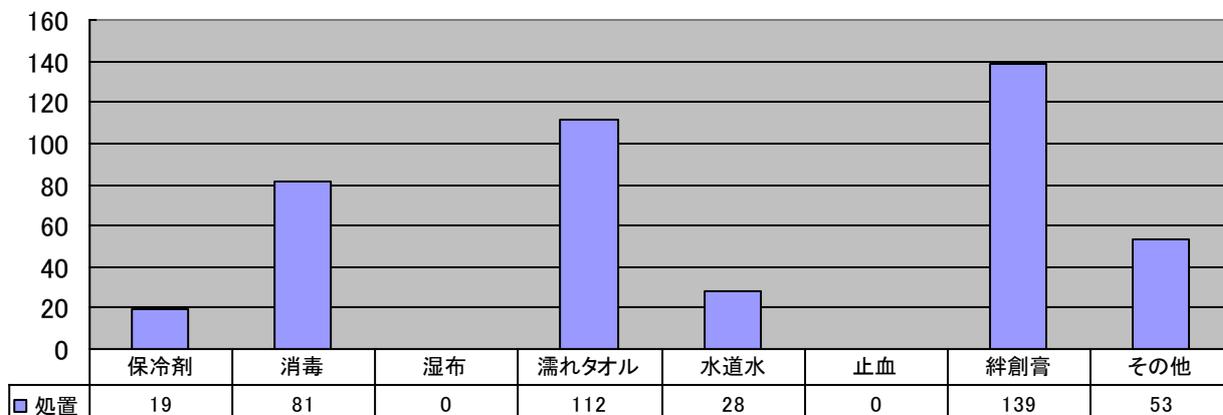
→5件のうち相手がいる事故が2件(唇を切る、腕がぬける)だった。



### ⑧対応別件数

→園庭で転倒し擦り傷ができたため水で流し、消毒、絆創膏を貼る、という対応が多かった。またさかむけや絆創膏の貼りなおしで、絆創膏を使うことも多かった。

→その他では、夏場で虫さされの子どもが多く、それに対する対応がほとんどである。



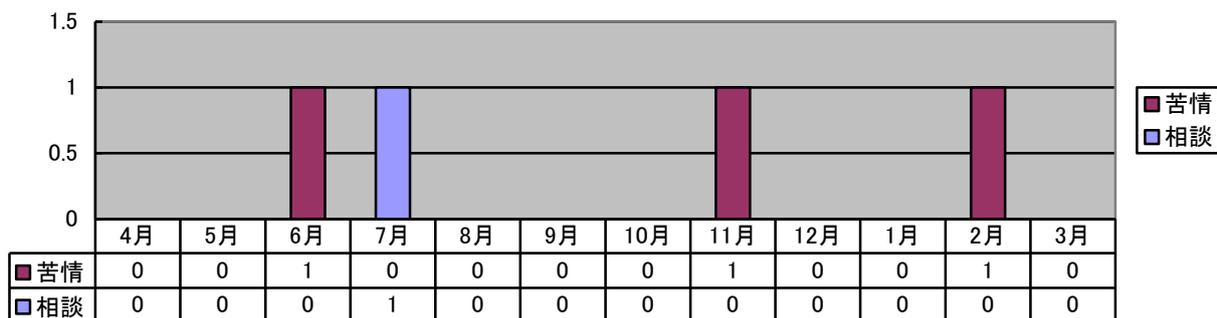
### ⑨まとめ

ドキドキの件数がよくあがっており、そのことから処置や事故の件数も少なかった。職員一人一人がドキドキに対する意識を高く持ち子どもと関わる中で、姿を共有し全体で把握することにより大きな事故を防ぐことができるのではないかと考える。

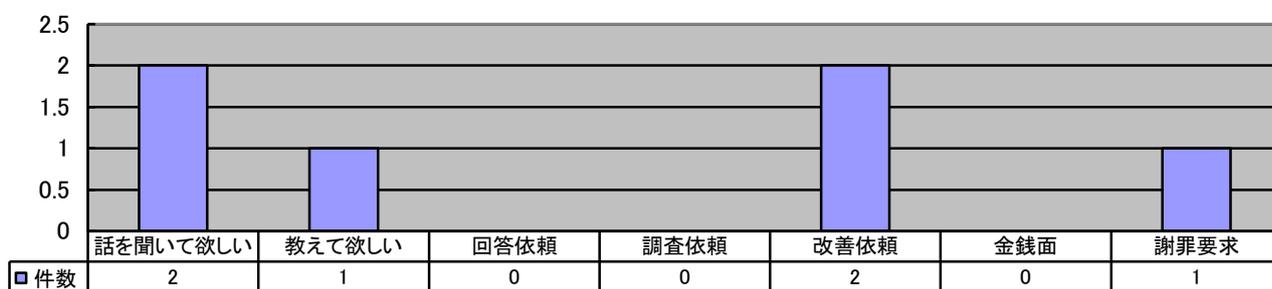
## 1.2. ≪ 苦情・相談結果報告 ≫

苦情の定義→施設長が直接対応した件を苦情とする。

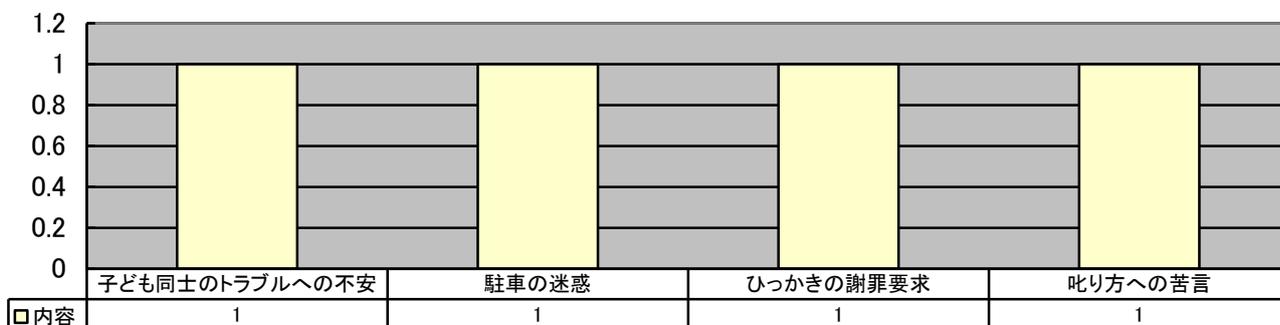
○報告件数・・・・・・ 4件（内苦情3件）



### 要望分類



### 主な内容



### ○まとめ

保護者は、我が子のことはどんな些細なことでも不安に思うんだということを念頭に置き、日頃の様子をできるだけ伝えていくようにする。子どものけんかで、ひっかきや噛みつきがあるが、やった方、やられた方のどちらの保護者にも丁寧に対応する。子どもの様子をしっかり見て同じことを繰り返さないよう職員に徹底する。

子どもの叱り方について地域の方から指摘を受けた。どんな良い保育をしても一度でもそんな指摘があると保育園のイメージが崩れてしまう。指摘をいただいたことを真摯に受け止め、気持ちを引き締めて保育にあたるよう話し合った。

駐車場の迷惑をかけたことについては、数か所に張り紙をし、お便りなどでも保護者にお願ひし、協力してもらっている。

### 13.《総括》

保護者との信頼関係を円滑にするため、保護者と日頃から子どもの様子を伝えあったり、話を聞くよう職員は努力しており、いい関係が出来ていると思う。

しかし、まだまだ気をつけなくてはいけない点、見えていない部分もあると思うので、年度末に保護者からとったアンケートの中の小さな意見も見逃さず、兵庫保育園の保育が向上していくよう考えていきたいと思う。

兵庫保育園の課題でもある要支援家庭に対しては、少しでも子どもが、安定して成長していけるよう、細かい配慮が必要なので、他機関に働きかけしっかり連携をとっていくようにしたい。

兵庫保育園は、地域の中の保育園として大事にさせていただき、見守っていただいている。行事も楽しみに来て下さり、ありがたく思う。

これからも、兵庫保育園の存在をアピールして、園外に向けて発信していく。

兵庫保育園の職員が保育者として誇りと意欲をもって、子ども一人一人を大切に、愛情をもって保育ができるよう職員全員が意識を高め、努力していかねばと思う。